

TRANSFORM

2017. 4. 28

第 53 号

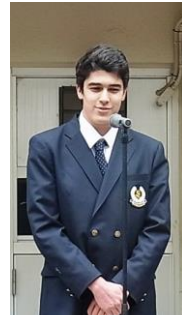
神港学園高等学校



校訓
進取・錬磨・礼節

留学生

新しい留学生が、やってきました。



コナー・アーペン君です。オーストラリアから来ました。

すぐに誰とでも打ち解けられる、とても明るい性格です。

日本語を覚えて、ツアーガイドになることが夢だといっています。

来年の1月中旬までの10ヶ月間、滞在します。気軽に声をかけてあげてください。

オリエンタリング

神戸の中心地にある本校に3年間通いながら、北野の異人館や南京町に行ったこともなく、卒業

していく生徒が多くいることがわかり、このオリエンタリングが計画されました。

観光都市として注目され、国内外から多くの観光客が訪れている神戸の街の素晴らしさを体感して、神港学園への愛校心を育んでほしいと実施されました。

4月21日(金)9時30分、雨が心配されましたが、絶好の野外活動日和となりました。【左写真南京街】

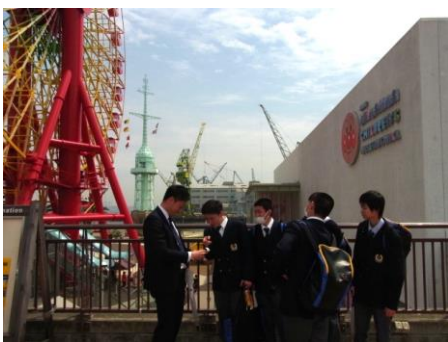


混雑回避のために、第1ポイントを東の北野町広場と、西のハーバーランドに分けて始めました。クラス内で5名程度の

グループが作られ、全員で行動し、全員でクイズの解答を探すようになっていきます。【左写真北野町広場】



問題もグループごとに違ったものが与えられているので、他のグループと情報交換することもできないため、必死ながらも楽しそうに探索していただきました。【左写真ハーバーランド】



クイズを解答するヒントは、各チェックポイントの周辺にあつて、注意深く見て回る以外に方法はありません。

早いグループは、12時過ぎにゴールし、遅いグループは時間内に回る事ができないまま終了してしまいました。

行ってみませんか？

4月30日(日)に大阪大学で、新入生の歓迎と高校生、地域の方に、大学の教育や研究内容を知ってもらうために、「いちよう祭」という催しが行われます。

レーザーを使う研究の体験や高速カメラで見る「電子で開く千兆分の一秒の世界」など、興味深い研究が解りやすく紹介されます。

当日は、進路指導部の森井先生(理科)から解説付きでガイドしていただけます。興味のある人は、進路指導室まで行こう！

ちょっと一言 世界の発明王として人類史に不動の地位を占めているトーマス・エジソン(1847~1931)は、1093の発明・特許を持っていました。エジソンの言葉に「天才は1%のひらめきと99%の努力の賜物である」があります。最初のひらめき、インスピレーションが最も重要であるということです。「インスピレーションが湧いてきた」とか、「アイデアが降ってくる」など表現されますが、それは自分の中に潜在しているものが、外からの刺激に触発されて、言葉やイメージとなって現れたものです。彼は難聴だったこともあり、視覚から知識を得ました。ものすごい読書量だったようです。